**2022年度 新潟県看護協会看護学会 「演題登録チェックリスト」**

＊下記を確認し、集録・演題申込書と一緒に提出して下さい．

領域：1.急性期看護2.慢性期看護3.在宅看護4.精神看護5.**ﾍﾙｽ･ﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ**6.看護管理7.看護教育

（あてはまる領域を〇で囲ってください．）

発表者名：

＊チェック欄にチェックをして、提出して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| チェック欄 | チェック項目 | |
| □ | 1 | 演題発表者および看護職の共同研究者は、新潟県看護協会会員である |
| □ | 2 | 看護職の免許取得後に行われた研究である |
| □ | 3 | 集録の内容は、ほかの学会や他誌に発表あるいは投稿されていない |
| □ | 4 | 研究内容は、ケースレポートではなく、事例研究の形式でまとめられている |
| □ | 5 | 研究内容は、単なるマニュアル作成に関する報告ではない |
| □ | 6 | 研究内容は、単なる委員会等の実践報告ではない |
| □ | 7 | 表題、キーワード、発表者、共同研究者、所属施設名（正式名称）を記載している  指定された、フォント、文字の位置となっている |
| □ | 8 | はじめに、目的、方法、倫理的配慮、結果、考察、結論の項目ごとにまとめ、各項目はローマ字数字で番号がつけられている  引用文献、図表を含めてA4、3枚以内、5,000字程度にまとめている |
| □ | 9 | 図表は、白黒印刷で判別できる明瞭なものとなっている  図表毎に通し番号とタイトルがある．タイトルの位置は、図は下、表は上のセンタリングに表示している |
| □ | 10 | 文献の記載方法は投稿規定に従っている |
| □ | 11 | 倫理委員会等の倫理審査を受けて承認を得ていることが明記されている |
| □ | 12 | 対象者または代諾者から研究ならびに発表の承諾について明記されている |
| □ | 13 | 個人が特定されないように配慮している |
| □ | 14 | 固有名詞（当院や当病棟）は使用していない |
| □ | 15 | 対象者に不利益や負担が生じないように配慮した旨を記載している |
| □ | 16 | 既存の尺度やモデル等の使用について、必要な許諾を開発者から得て、出典（文献）を明記している |
| □ | 17 | 「演題申込書」の表題（副題）、発表者名、所属施設名は、集録原稿と同じ記載になっている |
| □ | 18 | 通知文書等が確実に届く連絡先を記載している |